平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)



平成 18年 8月 18日

上 場 会 社 名 株式会社 琉球銀行 (コード番号:8399 東証第一部、福証)

(URL http://www.ryugin.co.jp/)

TEL (098) 866 - 1212

者 役職名 取締役頭取 氏名 大城 勇夫 問 合 せ 先 責 任 者 役職名 取締役総合企画部長 氏名 金城 棟啓

本開示資料に記載する数値は、監査法人による監査を受けておりません。

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理における簡便な方法の採用有無:有

(詳細は5頁に記載しております。)

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無:無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無:有

【連結範囲及び持分法の適用の異動状況】

連結(新規)1社:平成18年6月28日より株式会社りゅうぎん総合研究所を新規連結子会社としております。

2. 平成19年 3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年 4月 1日 ~ 平成18年 6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

()	· — • · · · · · ·		. ,			
	経 常 収	益	経 常 利	益	四半期(当期)紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期第1四半期	9,965	4.3	3,314	-	2,262	-
18年3月期第1四半期	10,416	3.5	26,110	-	15,749	-
(参考)18年3月期	54,299	14.6	2,429	71.6	1,375	77.3

	1 株当たり 四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	73.15	47.37
18年3月期第1四半期	550.85	-
(参考)18年3月期	26.86	17.40

(注)1.経常収益、経常利益、四半期(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期(前期)を示しております。 2.平成18年3月期第1四半期の「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」は、四半期純損失となったため、記載してお りません。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり 純 資 産
			%	<u>用 質 産</u> 円 銭
19年3月期第1四半期	1,504,207	93,258	6.1	1,784.04
18年3月期第1四半期	1,500,505	80,260	5.3	1,389.67
(参考)18年3月期	1,500,202	91,094	6.1	1,748.85

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産・期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除した比率であり、「銀行法第14条の 2の規程に基づき自己資本比率の基準を定める件」(平成5年3月31日付大蔵省告示第55条)に基づいて算出する連結自己 資本比率ではありません。なお、銀行法に基づく「連結自己資本比率(国内基準)」の予想値等につきましては(説明-2) 頁をご参照ください。

[参考]

平成19年 3月期の連結業績予想(平成18年 4月 1日 ~ 平成19年 3月31日)

	経常収益	経 常 利 益	当期 純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	20,200	4,300	2,500
通 期	41,000	9,200	5,600

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 173 円 17 銭

(注)上記業績予想は現時点での予想数値であり、将来の様々な要因により変動することもあります。

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

				(単位:白力円)
	当四半期末	前年同四半期末		
	(平成19年3月期	(平成18年3月期	増減	(参考)
科目	第1四半期末)	第1四半期末)		平成18年3月期末
	(A)	(B)	(A)-(B)	1 75% 10 1 07 3 703714
/ VI + 0 +I	金額	金額	金額	金額
(資産の部)				
現 金 預 け 金	28,683	38,591	9,908	41,845
コールローン及び買入手形	68,267	133,683	65,416	85,352
買入金銭債権	43,092	46,003	2,911	3,245
商品有価証券				
	534	293	241	525
金 銭 の 信 託	2,996	1,116	1,880	2,996
有 価 証 券	301,108	197,657	103,451	262,913
投 資 損 失 引 当 金	-	1,960	1,960	-
貸出金	1,010,740	1,037,010	26,270	1,050,185
	447	434	13	394
その他資産	13,158	17,697	4,539	17,733
動 産 不 動 産	-	21,907	-	21,437
有 形 固 定 資 産	20,587	-	-	-
無形固定資産	3,473	=	-	_
編 延 税 金 資 産	25,160	31,079	5,919	25,728
	15,126	22,976	7,850	17,439
貸 倒 引 当 金	29,169	45,984	16,815	29,594
資産の部合計	1,504,207	1,500,505	3,702	1,500,202
(負債の部)				
預金金	1,363,721	1,363,200	521	1,358,312
借用金	3,414	3,718	304	3,298
h	74	142	68	79
社		142	10,000	'9
	10,000	40 405		-
信託勘定借	193	12,195	12,002	267
その他負債	9,501	10,180	679	18,984
賞 与 引 当 金	101	107	6	413
退職給付引当金	5,725	5,429	296	5,633
再評価に係る繰延税金負債	3,089	1,574	1,515	3,089
支 払 承 諾	15,126	22,976	7,850	17,439
負債の部合計	1,410,948	1,419,525	8,577	1,407,517
	1,710,340	1,713,323	0,311	1,707,317
		740		4 500
少数株主持分	-	719	-	1,590
(資本の部)				
資 本 金	-	44,127	-	44,127
資 本 剰 余 金	-	29,632	-	29,637
利益剰余金	_	1,160	_	18,296
土 地 再 評 価 差 額 金		2,386		852
	-		-	
その他有価証券評価差額金	-	3,010	-	1,753
自 己 株 式	-	55	-	65
資 本 の 部 合 計	-	80,260	=	91,094
負債、少数株主持分及び資本の部合計	-	1,500,505	-	1,500,202
(純資産の部)				
株 主 資 本				
	44,127	_	=	_
			-	_
資本 剰 余 金	29,637	-	-	_
利 益 剰 余 金	19,957	-	-	-
自 己 株 式	67	-	-	-
株 主 資 本 合 計	93,653	-	-	-
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	2,839	_	_	_
繰延へッジ損益	2,039			
		-	-	_
	852	-	-	-
評価・換算差額等合計	1,994	-	-	-
少数株主持分	1,598	-	-	-
純 資 産 の 部 合 計	93,258	-	-	-
負債及び純資産の部合計	1,504,207	-	-	-
(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示				·

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

				<u>(単位:日万円)</u>
	当四半期	前年同四半期		
	(平成19年3月期	(平成18年3月期	増減	(参考)
科目	第1四半期)	第1四半期)		平成18年3月期
	(A)	(B)	(A)-(B)	
	金額	金額	金額	金額
経 常 収 益	9,965	10,416	451	54,299
資金運用収益	7,662	7,768	106	32,520
(うち貸出金利息)	6,685	7,288	603	29,012
(うち有価証券利息配当金)	557	357	200	2,122
信 託 報 酬	1	82	81	131
役 務 取 引 等 収 益	1,933	1,788	145	7,066
その他業務収益	108	386	278	6,040
その他経常収益	260	391	131	8,540
経 常 費 用	6,651	36,527	29,876	51,869
資 金 調 達 費 用	632	642	10	2,669
(うち預金利息)	610	500	110	2,353
役 務 取 引 等 費 用	579	568	11	2,340
その他業務費用	29	99	70	110
営業経費	5,306	5,152	154	21,207
その他経常費用	103	30,063	29,960	25,541
経 常 利 益	2 214	26 110	20, 424	2 420
(は経常損失)	3,314	26,110	29,424	2,429
特 別 利 益	470	2	468	1,000
特別損失	16	539	523	614
税金等調整前四半期(当期)純利益	3,768	26,648	30,416	2,815
法人税、住民税及び事業税	1,497	-	1,497	3,260
法人税等調整額	-	10,629	10,629	2,204
少数株主利益	8	268	276	384
(は少数株主損失)	0	200	270	304
四半期(当期)純利益	2,262	15,749	18,011	1,375
(注) 割悪 (数はませのも洪を切り換えてき	== てもいまま			

⁽注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(自 平成18年4月1日 至 平成18年6月30日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計		
平成 18 年 3 月 31 日 残 高	44,127	29,637	18,296	65	91,995		
当四半期中の変動額							
剰余金の配当			601		601		
四半期純利益			2,262		2,262		
自己株式の取得				2	2		
株主資本以外の項目の 当四半期中変動額(純額)							
当四半期中の変動額合計	-	-	1,660	2	1,658		
平成 18 年 6 月 30 日 残 高	44,127	29,637	19,957	67	93,653		

(単位:百万円)

		評価・換算差額等				
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	少数株主持分	純資産合計
平成 18 年 3 月 31 日 残 高	1,753	-	852	901	1,590	92,685
当四半期中の変動額	i					
剰余金の配当						601
四半期純利益						2,262
自己株式の取得						2
株主資本以外の項目の 当四半期中変動額(純額)	1,086	6		1,093	8	1,085
当四半期中の変動額合計	1,086	6	-	1,093	8	572
平成 18 年 6 月 30 日 残 高	2,839	6	852	1,994	1,598	93,258

⁽注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期財務情報作成のための基本となる事項

当行は、中間(連結)財務諸表等の作成基準をベースとしつつ、以下のとおり投資者等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で一定の簡便な手続きを採用しております。

〔簡便な手続きの内容〕

法人税等の計上基準については、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しており、「法 人税等調整額」は「法人税、住民税及び事業税」に含めて表示しております。

会計方針の変更

当四半期から変更した重要な会計方針はありません。

セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第1四半期(自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)

連結会社は銀行業以外に一部でクレジットカード等の事業を営んでおりますが、それらの事業の全セグメントに占める割合が僅少であるため、事業の種類別セグメント情報は記載しておりません。

〔所在地別セグメント情報〕

当第1四半期(自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 6月30日)

全セグメントの所在地は国内のため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況説明資料

1. 損益の概況【単体】

当第1四半期は、業務粗利益7,775百万円、業務純益2,677百万円と概ね順調に推移しております。前年度に貸倒引当金を大幅に積み増したことから、ネットの不良債権処理額は 911百万円 (貸出金償却89百万円・貸倒引当金戻入622百万円・償却債権取立益378百万円)となったことから、経常利益2,776百万円、四半期当期純利益は2,266百万円と大幅な増益となっております。 なお、平成18年5月19日に公表いたしました業績予想からの変更はありません。

(単位:百万円) 平成19年3月期 平成18年3月期 平成19年3月期 平成18年3月期 第1四半期 第1四半期 通期予想 通期実績 (3カ月累計) 前年同期比 (3カ月累計) (12カ月累計) (12カ月累計) (A) (A)-(B) (B) 業 粗 利 務 益 7,775 337 8,112 38,079 資 益 金 利 6.891 143 7.034 29.410 信 託 報 酬 81 1 82 131 役 務 取 引 等 利 益 803 94 709 2,607 そ ത 他 業 務 利 益 79 207 286 5,929 経費(除く臨時処理分) 5,097 152 4,945 20,333 件 費 2,472 39 2,433 9,565 物 件 費 2,337 139 2,198 9,485 税 金 287 25 312 1.282 業務純益(一般貸倒引当金繰入前) 2.677 490 12.000 17,746 3,167 除く国債等債券損益(5勘定尻) 2,688 454 3,142 17,292 般貸倒引当金繰入 481 481 2,144 業 務 純 益 2,677 8 2,685 12,000 19,890 うち国債等債券損益(5勘定尻) 11 36 25 453 臨 損 99 28.544 28.445 18,191 うち株式等損益(3勘定尻) 41 41 5,850 うち不良債権処理額 89 28,712 28,801 24,798 経常利益(は経常損失) 2,776 28,536 25,760 8,000 1,698 特 984 1,523 539 375 税 引 前 四 半 期(当 期)純 利 益 3.761 30.061 26.300 2.073 は税引前四半期(当期)純損失) 法 人 税 等 諨 慗 貊 1.495 11.951 10.456 743 四 半 期 (当 期) 純 利 益 2.266 18.109 15.843 5.500 1,330 は四半期(当期)純損失)

四半期情報の開示について

1.「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【連結】

(単位:億円) (参考)(単位:億円)

		(1 1— 1 15.15)
	平成18年6月末	平成17年6月末
破産更生債権及びこ れらに準ずる債権	182	275
危 険 債 権	478	601
要管理債権	266	431
合 計	927	1,308

(多写)(羊և。隐门)			
平成18年3月末			
179			
496			
255			
931			

- (注)1.上記の計数は持分法適用会社を含んでおります。
 - 2.上記の計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。また、平成18年6月末の計数は、平成18年6月末を基準日として、資産の自己査定に基づき営業関連部署が自己査定を実施して算出した残高を計上しております。なお、新たに「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」と認められる金額のうち、無価値と認められる部分については直接償却相当額として当該金額を減額しております。
 - 3.債務者区分との関係

破産更生債権及びこれらに準ずる債権 (実質破綻先債権、破綻先債権) 危険債権 (破綻懸念先債権)

要管理債権 (要注意先債権のうち、元金又は利息の支払が3カ月以上延滞しているか、又は貸出条件を緩和している債権)

(参考) 「金融再生法ベースのカテゴリーによる開示」【単体】

(単位:億円) (参考)(単位:億円)

	平成18年6月末	平成17年6月末
破産更生債権及びこ れらに準ずる債権	127	198
危 険 債 権	447	571
要管理債権	246	418
合 計	821	1,188

平成18年3月末		
	122	
	466	
	236	
	825	

2. 自己資本比率(国内基準)【連結】

	-
	平成18年9月末予想值
連結自己資本比率	12%台
連結Tier 比率	10%台

_(参考)
平成18年3月末
11.05%
10.29%

(注)上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

<参考> 自己資本比率(国内基準)【単体】

	平成18年9月末予想值
自己資本比率	12%台
Tier 比率	10%台

(参考)
平成18年3月末
10.92%
10.16%

(注)上記予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

3.時価のある有価証券の評価差額【連結】

(単位:億円) (参考)

考) (単位:億円)

() := :::::::::::::::::::::::::::::::::											
			平成18年	₹6月末			平成17年	₹6月末			
		時 価	評価差額					時 価	評価	差額	
		中寸	うち益 うち損		うち損	147 1141		うち益	うち損		
そ(の他有価証券	2,675	47	11	58	1,558	49	55	5		
	株式	153	5	10	4	96	37	41	4		
	債券	2,218	45	0	46	1,191	11	11	0		
	その他	303	7	0	7	271	1	1	0		

平成18年3月末					
時価	評価差額				
h4 JM	うち損				
2,244	29	21	50		
139	16	18	2		
1,767	45	0	45		
337	0	0 2 3			

- (注) 1 . 各四半期末の「評価差額」及び「含み損益」は、各四半期末時点の帳簿価額(償却原価法適用前、減損処理前。) と時価との差額を計上しております。なお、平成18年3月末の「評価差額」及び「含み損益」は、平成18年3月末 時点の帳簿価額(償却原価法適用後、減損処理後。)と時価との差額を計上しております。
 - 2.満期保有目的の債券に係る含み損益は以下のとおりであります。なお、時価のある子会社、関連会社株式は該当ありません。

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

	平成18年6月末					平成17年	₹6月末	
	帳簿	含み損益			帳簿	含み	·損益	
	価 額	うち益 うち損			価 額		うち益	うち損
満期保有目的の債券	323	7	0	7	380	4	5	0

()	(112:10:13)				
平成18年3月末					
帳簿	帳 簿 含み損益				
価 額	うち益 うち損				
374	6	0	6		

4. デリバティブ取引【連結】

(1)金利関連取引

(単位:億円)

(参考)

(単位:億円)

区分	種類	平	成18年6月	末	平	成17年6月	末
	作宝 大 規	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所		-	-	-	-	-	-
店 頭	金利スワップ	10	0	0	42	0	0
合	計	-	0	0	-	0	0

平成18年3月末						
契約額等	評価損益					
ı	1	-				
10	0	0				
-	0	0				

⁽注)ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

(2)通貨関連取引

(単位:億円)

(参考) (単位:億円)

区分	種類	平	成18年6月	末	平	成17年6月	l末
	↑生 犬 貝	契約額等	時価	評価損益	契約額等	時価	評価損益
取引所		-	1	-	1	1	-
店 頭	為替予約	0	0	0	4	0	0
合	計	-	0	0	-	0	0
()))	+1 (%)+	_ : ::		*=======	1 4343 #11		- 1

(/	, -	,				
平成18年3月末						
契約額等	時価	評価損益				
-	1	-				
0	0	0				
-	0	0				

⁽注)ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は、上記記載から除いております。

- (3)株式関連取引 該当ありません。
- (4)債券関連取引 該当ありません。
- (5)商品関連取引 該当ありません。
- (6)クレジットデリバティブ取引 該当ありません。

株式会社 琉球銀行

5. 預金・貸出金の状況【単体】

(1) 預金残高(末残)

(単位:億円)

(参考)(単位:億円)

(1) 3/22/3		(1 12 - 1/0/13 /
	平成18年6月末	平成17年6月末
預金(末残)	13,672	13,779
うち個人預金	9,117	9,264

> J/(TIZ:NOIJ)
平成18年3月末
13,619
9,213

(注)信託勘定を含んでおります。

(2) 貸出金残高(末残)

(単位:億円)

(参考)	/ !! / !.	/ = m \
(麥石)	(里11/	'1息円)

() () () () () ()		(' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' ' '
	平成18年6月末	平成17年6月末
貸出金(末残)	10,106	10,375
うち住宅ローン	2,718	3,063

/ J/(12 - 16 13/
平成18年3月末
10,505
2,685

(3) 預り資産の残高(末残)

(単位:億円)

(参考)(単位:億円)

				平成18年6月末	平成17年6月末
玉			債	554	442
投	資	信	託	929	669

<u> </u>	
平成18年3月末	
511	
879	